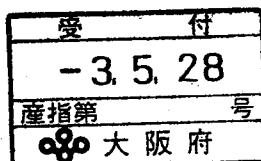


## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和3年5月31日

大阪府知事 殿

## 提出者



住 所 大阪府泉佐野市下瓦屋3丁目1054-3  
 氏 名 泉鋼管工事株式会社  
 代表取締役 泉 實  
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号 072-461-4161

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和2年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	泉鋼管工事株式会社
事業場の所在地	泉佐野市下瓦屋3丁目1054-3
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	6,200 t	全処理委託量	6,200 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	6,200 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①建設汚泥)

不要物等発生量	
有償物量	

自ら直接 再生利用した量	②	0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0

排出量	①	11
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0

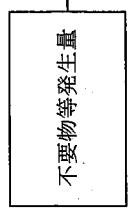
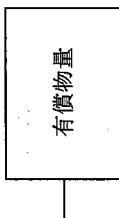
自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑫	11
自ら中間処理した後 自ら中間処理による減量	⑨	0
自ら中間処理した後 自ら中間処理による減量	⑩	11
自ら中間処理した後 自ら中間処理による減量	⑪	0
自ら中間処理した後 自ら中間処理による減量	⑬	0
自ら中間処理した後 自ら中間処理による減量	⑭	0
自ら中間処理した後 自ら中間処理による減量	⑮	0

項目	実績値	
①排出量	11	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑥自ら中間処理により減量した量	0	
⑦自ら埋立処分を行った量	0	
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	11	
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0	
⑫再生利用業者への処理 委託量	11	
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0	
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0	

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②コンクリート塊)



項目	実績値	
①排出量	48	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑪全処理委託量	48	
⑫再生利用業者への処理委託量	0	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	48	
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0	
⑮うち優良認定業者への処理委託量	0	
⑯うち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	
⑰自ら中間処理した後再生利用した量	0	⑧
⑱自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	⑨
⑲自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	⑩
⑳うち再生利用業者への処理委託量	48	⑪
㉑うち熱回収認定業者への処理委託量	0	⑫
㉒うち熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑬
㉓うち優良認定業者への処理委託量	0	⑭
㉔うち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑮
㉕自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の残さざり減量した量	0	⑯
㉖自ら中間処理した後自ら中間処理した量	0	⑰
㉗自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	㉑
㉘うち再生利用業者への処理委託量	48	㉒
㉙うち熱回収認定業者への処理委託量	0	㉓
㉚うち熱回収を行う業者への処理委託量	0	㉔
㉛うち優良認定業者への処理委託量	0	㉕
㉜うち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	㉖
㉝うち自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の残さざり減量した量	0	㉗
㉞うち自ら中間処理した後自ら中間処理した量	0	㉘
㉟うち自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	㉙
㉟うちうち再生利用業者への処理委託量	48	㉚
㉟うち熱回収認定業者への処理委託量	0	㉛
㉟うち熱回収を行う業者への処理委託量	0	㉜
㉟うち優良認定業者への処理委託量	0	㉟
㉟うち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	㉟

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③アスファルト・コンクリート塊 )

有償物量

不要物等発生量

②	再生利用した量	0
③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0

①	排出量	7398
②	自ら直接埋立処分した量	0

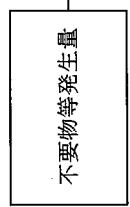
④	自ら中間処理した量	0
⑤	④のうち熱回収 を行った量	0
⑥	自ら中間処理した量 による減量	0
⑦	自ら中間処理した量	0
⑧	自ら中間処理した後 再生利用した量	0
⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑩	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	7398-
⑪	自ら中間処理した後 自ら埋立処分を行つた量	0
⑫	自ら中間処理した後 自ら埋立処分を行つた量	0
⑬	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0
⑭	⑪のうち熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量	0
⑮	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0
⑯	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0

①	項目	実績値	7398
②	⑧自ら再生利用を行つた量	0	0
⑤	自ら熱回収を行つた量	0	0
⑦	自ら中間処理した量	0	0
③	⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行つた量	0	0
⑩	全処理委託量	7398	7398
⑪	⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0	0
⑫	⑫再生利用業者への処 理委託量	7398	7398
⑬	⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0	0
⑭	⑭熱回収認定業者以外の 業者への処理委託量	0	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④管理型建設系混合廃棄物 )



項目	実績値
①排出量	1
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	1
⑫再生利用業者への処理委託量	1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

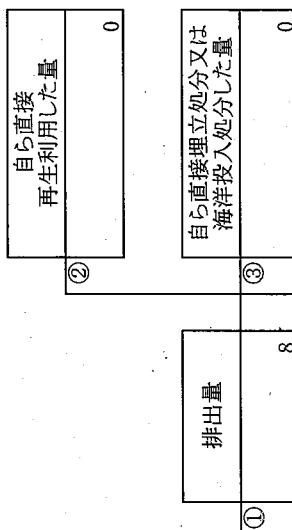
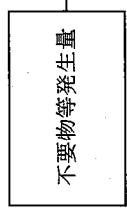
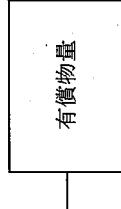
⑧自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑨自ら中間処理した量	0
⑩自ら中間処理による減量	0
⑪直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	1
⑫自ら中間処理した量	0
⑬自ら中間処理による減量	0
⑭自ら中間処理した量	0

⑮自ら中間処理した後 再生利用した量	0
⑯自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	1
⑰自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑱自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	1
⑲自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑳自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
㉑自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
㉒自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑤廃プラスチック)



項目	実績値	
①排出量	8	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑪全処理委託量	8	
⑫優良認定処理業者への処理委託量	0	
⑬再生利用業者への処理委託量	8	
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑮熱回収を行う業者への処理委託量	0	

②	自ら直接再生利用した量	⑧	自ら中間処理した後再生利用した量	⑪のうち再生利用業者への処理委託量	⑫
③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬
④	自ら中間処理した量	0	自ら中間処理した後の残さ量	⑯のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭
⑤	④のうち熱回収を行った量	0	自ら中間処理により減量した量	⑯のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑮
⑥	自ら中間処理により減量した量	0	直接及び自ら中間処理した後の残さ量	⑯のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑪
⑦	自ら中間処理により減量した量	0	自ら中間処理により減量した量	⑯のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫
⑨	自ら中間処理した量	0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬
⑩	自ら中間処理により減量した量	8	直接及び自ら中間処理した後の残さ量	⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭

(第2面)

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。